

はままつ みっかび とよはし  
浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）  
第1回 計画段階評価

国土交通省 中部地方整備局

平成30年12月18日

# 目次

1 . 評価対象区間	.....	2
2 . 計画段階評価手続きの進め方(案)	.....	5
3 . 三遠地域の状況	.....	7
4 . 道路交通の現状と課題	.....	14
5 . 政策目標(案)の設定	.....	18
6 . 地域からの意見聴取方法(案)	.....	22

# 1. 評価対象区間

# 1-1. 評価対象区間

■ 評価対象区間は、東名三ヶ日JCTと三河港を結び、弓張山地の東側を経過地とする区間

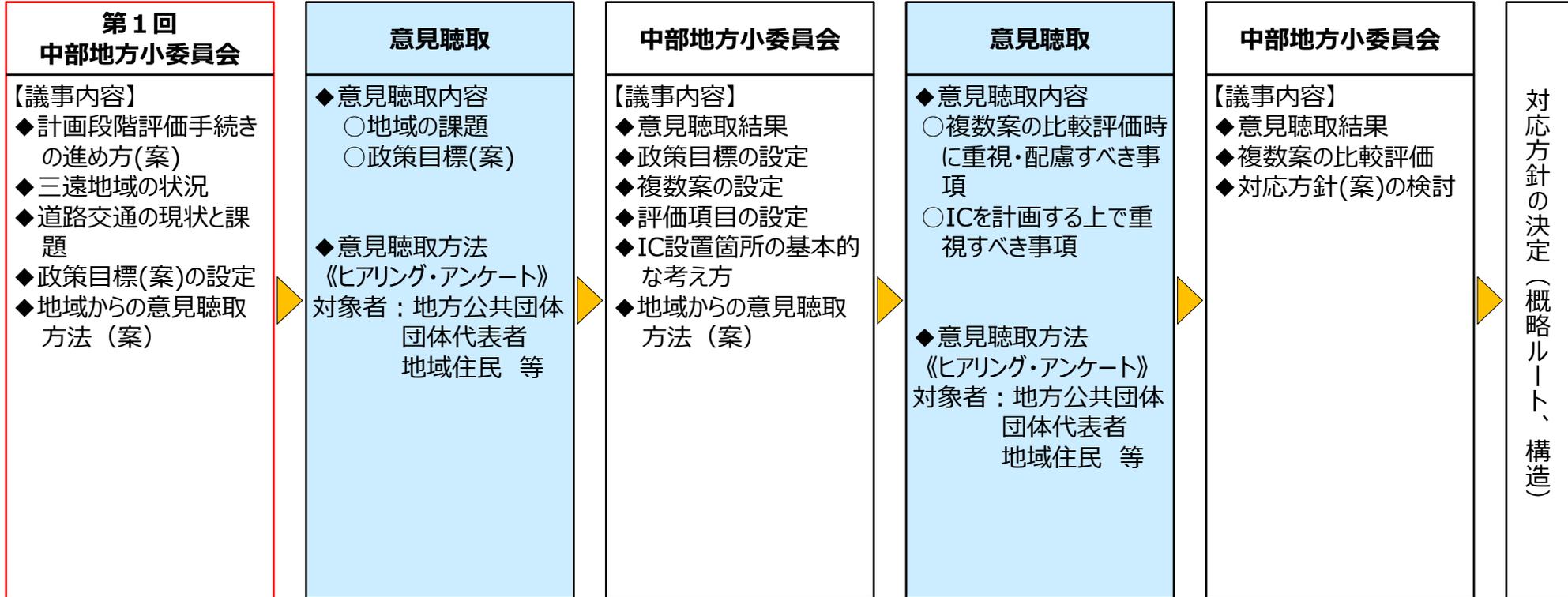
## ○ 評価対象区間周辺



## **2. 計画段階評価手続きの進め方(案)**

## 2. 計画段階評価手続きの進め方(案)

【平成30年12月18日】



### **3. 三遠地域の概況**

### 3. 三遠地域の概況 ①地域の概況(道路整備状況)

- 三遠地域の5市（浜松市・湖西市・豊川市・豊橋市・田原市）の周辺地域では、東名高速道路や国道1号に加え、新東名高速道路や名豊道路など、近年東西方向の道路整備が拡充してきている。
- 南北方向は、三遠南信自動車道の整備が進んでいるが、東西方向の道路を連絡する道路ネットワークが希薄となっている。

#### 【周辺地域における道路ネットワークの整備状況】

【地域の主な道路事業】

**高速道路**

- 直近5年間（2012年～）に開通した路線
- 開通済み
- 現在事業中の路線

**直轄国道**

- 直近5年間（2012年～）に開通した路線
- 開通済み
- 現在事業中の路線

**補助国道**

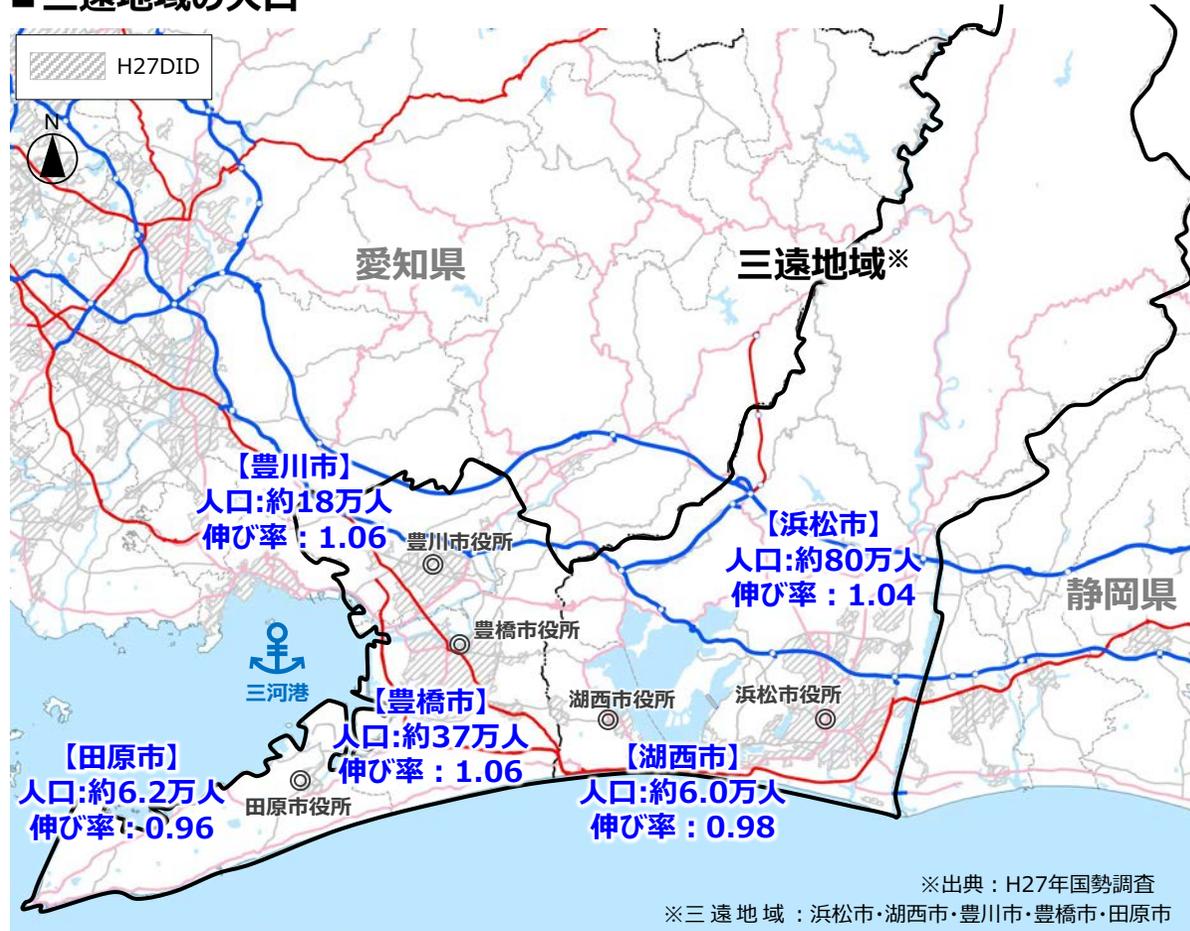
**主要地方道**



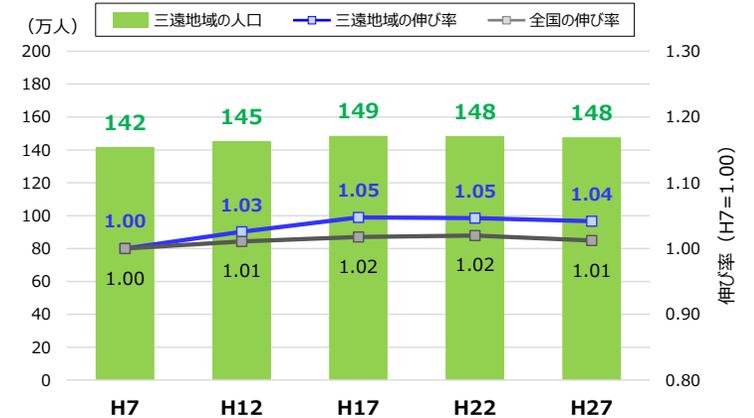
# 3. 三遠地域の概況 ②地域の概況(人口)

- 三遠地域は愛知県と静岡県に跨る地域であり、豊橋市（東三河）と浜松市（遠州）を中心に都市部が広がっている。
- 三遠地域の人口は20年前と比べると増加傾向であり、全国平均を上回る水準で増加している。
- 全国平均と比べると、特に50歳以下の世代の人口割合が高い傾向にある。

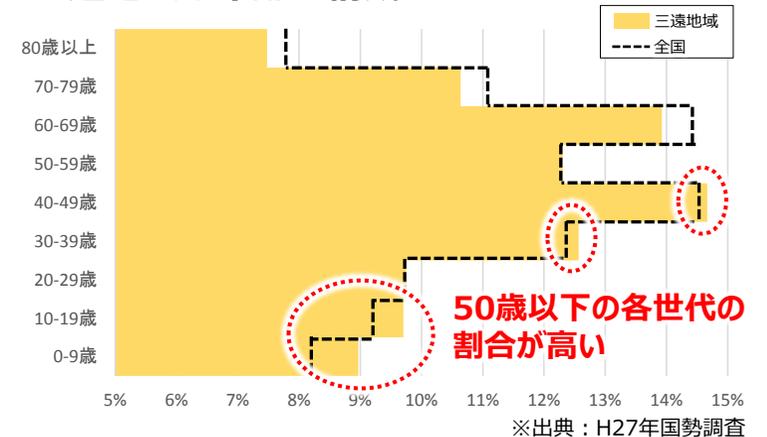
## ■ 三遠地域の人口



## ■ 人口の推移



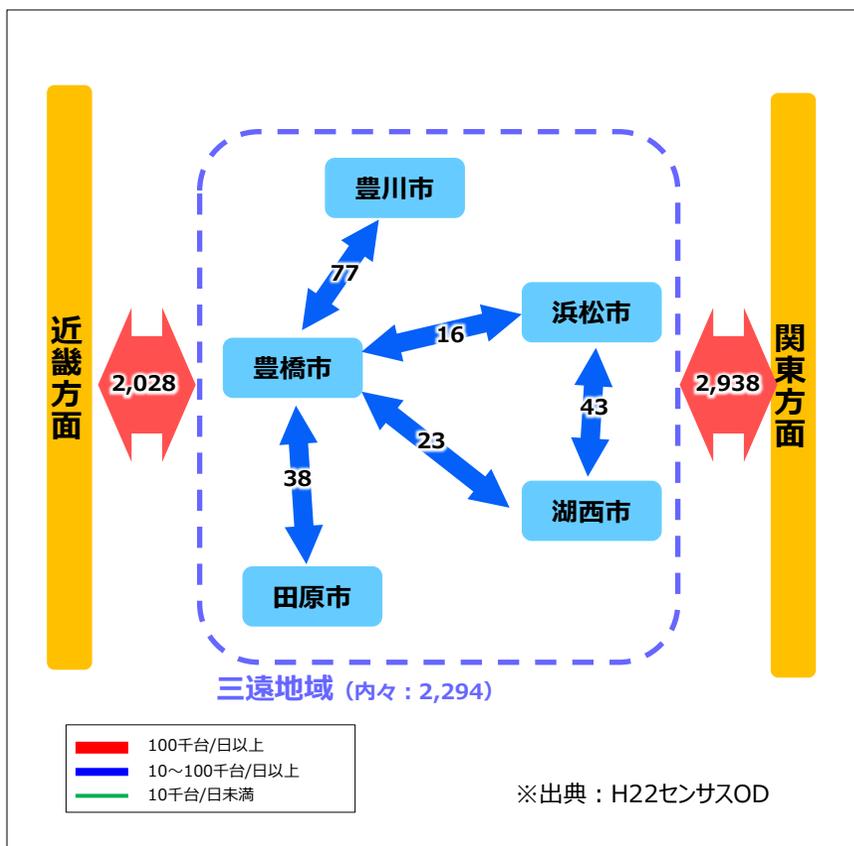
## ■ 三遠地域の年齢別構成



### 3. 三遠地域の概況 ③地域の概況(交通特性)

- 三遠地域から見た地域間のつながりでは、東西方向の結びつきが強い。
- 大型車の交通量では東西方向の国道23号の交通量が多く、次いで国道1号や高速道路ICへアクセスする国道151号等の交通量も多い。

#### ■ 三遠地域と周辺地域のOD (地域間のつながり)



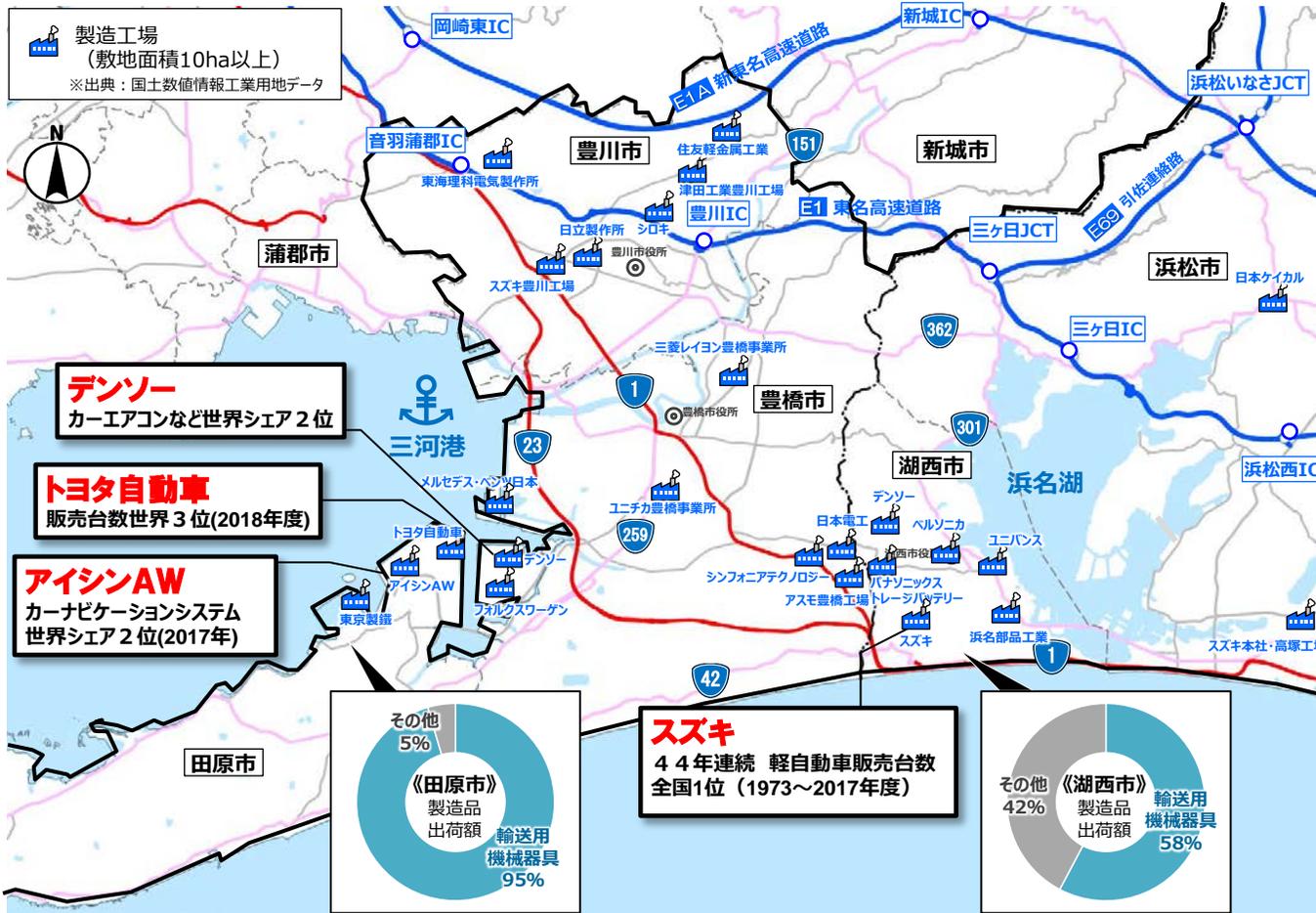
#### ■ 周辺の交通量と大型車混入率



# 3. 三遠地域の概況 ④地域の概況(主な製造業)

- 三遠地域は、トヨタ自動車やデンソー、スズキをはじめとする、自動車関連企業が多数立地。
- 輸送用機械器具では、全国の中でも田原市は4番目に出荷額が多い。
- 全国平均と比べると、当該地域の製造業従事者の割合は高く産業活動が盛ん。

## 【三遠地域の主な製造業】



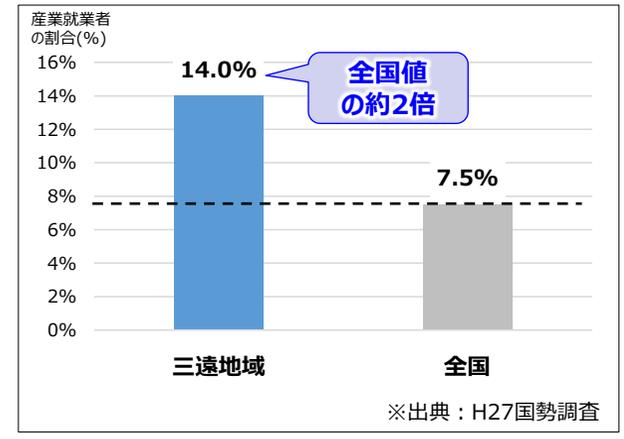
## ■輸送用機械器具の市町村ランキング

順位	市町村	製造品出荷額等 [億円]
1位	豊田市	133,926
2位	太田市	21,506
3位	広島市	19,546
<b>4位</b>	<b>田原市</b>	<b>17,044</b>
5位	安城市	12,525
6位	岡崎市	12,180
7位	西尾市	11,861
8位	いなべ市	10,692
9位	藤沢市	10,326
10位	刈谷市	9,803
11位	鈴鹿市	9,279
<b>12位</b>	<b>湖西市</b>	<b>8,982</b>

田原市は  
全国4位

出典：H29工業統計

## ■製造業就業者人口の割合



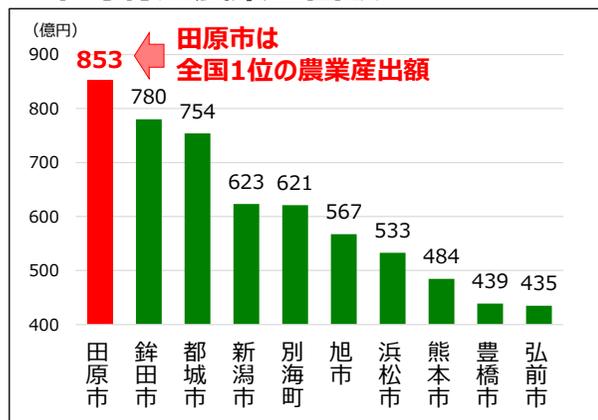
### 3. 三遠地域の概況 ⑤地域の概況(主な農産業)

- 全国1位の出荷量を誇るキク（輪ぎく）や冬キャベツ・みかんなど、当該地域を代表する農産物が生産されており、特に田原市は農業産出額で全国1位を誇る。
- 全国平均と比べると、当該地域の農業従事者の割合は高く農産業が盛ん。

#### 【三遠地域の主な農産業】

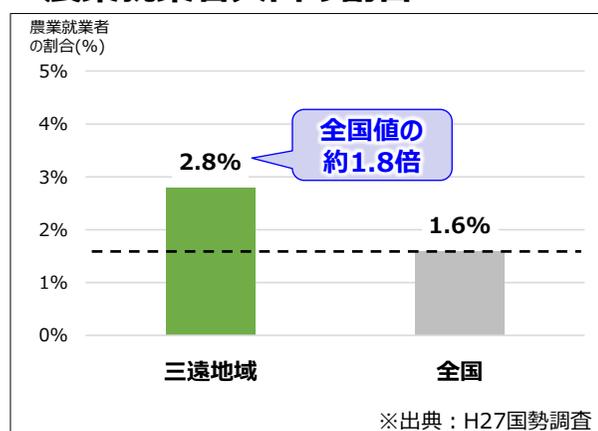


#### ■ 市町村別農業産出額



平成28年農業産出額 (上位10位)

#### ■ 農業就業者人口の割合



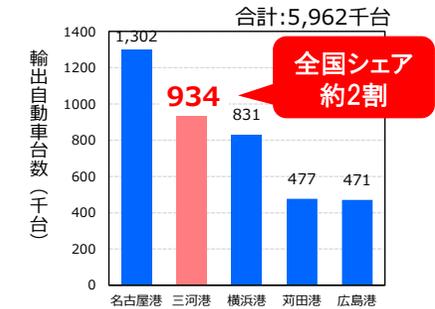
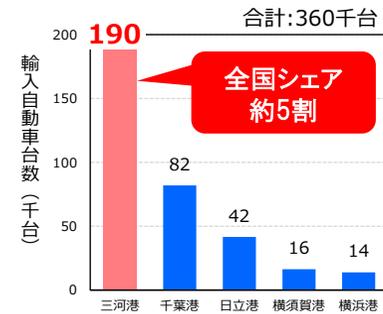
# 3. 三遠地域の概況 ⑥地域の概況(港湾物流)

- 三河港は、輸出品目の約6割、輸入品目の約9割以上を完成自動車占め、日本を代表する自動車輸出入の拠点港であり、周辺には自動車関連企業が多数立地。
- 特に輸入自動車台数は全国シェアの約5割を占めており、25年連続で日本一を維持。
- 三河港発着の物流は関東方面への輸送が最も多く、次いで愛知県、関西方面の順に多い。

## 【三河港の物流】

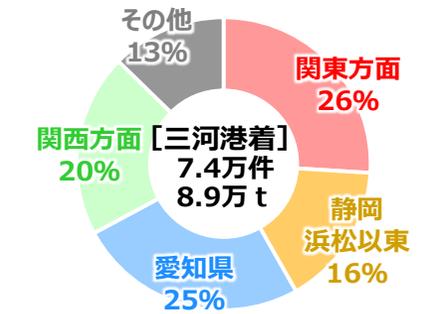
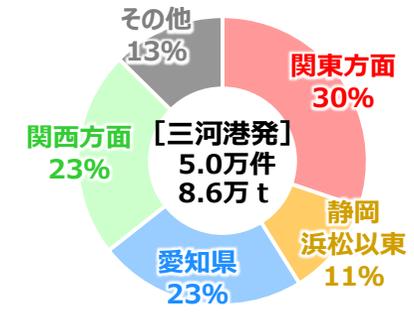


## 【港湾別完成自動車貿易台数】



出典：2017年貿易統計（財務省）

## 【三河港発着の物流利用量】



出典：H22物流センサデータ ※内々の物流を除いた値

### 3. 三遠地域の概況 ⑦地域の概況(災害時のリスク)

- 三遠地域の沿岸部は、南海トラフ巨大地震等の災害発生時には、三河港周辺や湖西～浜松の沿岸部では津波浸水や液状化による被害が想定されている。
- 災害発生時の救援・救護活動は、東名高速道路・新東名高速道路を介した広域的な支援と合わせ、三河港からの支援が想定されている。

#### 【災害発生時に想定される被害】



【くしの齒ルート】	
	STEP1
	STEP2
	STEP3
	津波浸水域
	液状化の危険性の高い地域

出典：中部版 くしの齒作戦（平成29年5月改訂版）  
 出典：愛知県防災システム-防災マップ（液状化危険度）  
 静岡県地理情報システム

- 市役所
- 災害拠点病院
- 防災拠点

# 3. 三遠地域の概況 ⑧地域の概況(観光交流)

- 三遠地域は魅力的で多様な観光資源を有しており、各観光エリアで集客の多いビックイベントが開催されている
- 西北遠地域・新城設楽地域では新東名等の高規格幹線道路の開通により観光入込客数が増加傾向にある一方で、高速道路とのアクセス性が脆弱である豊橋・三河湾地域は伸び率が小さい

## 【三遠地域の主な観光資源】

【主要観光資源】	
	自然
	歴史・文化
	温泉・健康
	スポーツ・レクリエーション
	都市型観光 買い物・食等
	行祭事・イベント

※●：愛知県の観光地、■：静岡県の観光地

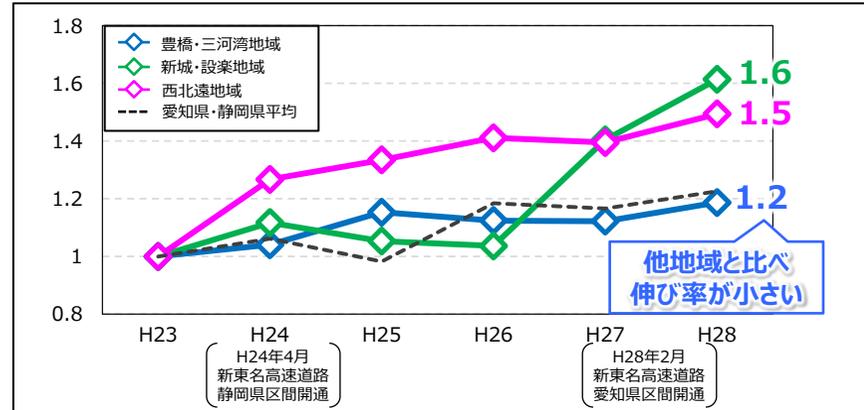
【入込客数】

- 10~30万人
- 30~50万人
- 50万人以上



【出典】愛知県観光レクリエーション利用者統計…年間10万人以上の利用がある施設（H29）  
 浜松市HP 出世の街浜松みりょく大集合・充実した観光  
 ※各観光エリアの出典は、県の観光統計（H29愛知県観光レクリエーション利用者統計、  
 H28静岡県観光動向調査）における地域区分

## 【観光施設の入込客数の推移】※H23を1.0とした場合の伸び



※出典：愛知県観光レクリエーション利用者統計、静岡県観光交流の動向



## **4. 道路交通の現状と課題**

# 4. 道路交通の現状と課題 ①三遠地域の物流交通

- 三河港と最寄り的高速IC間は20km以上離れており他港と比べて著しく時間を要するため速達性が低く、渋滞等により所要時間にバラツキがあり定時性も低い。
- 高速ICへのアクセス路線は市街地を通過しており信号交差点における停車等に伴う渋滞により、走行性が低い。

## 【三河港⇒高速ICアクセスルート】



## 【地域の声】

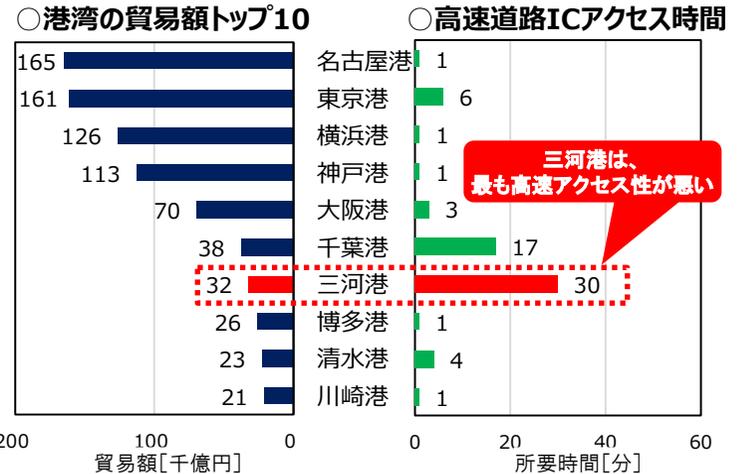
- 輸入車の関東方面への輸送は船舶であるが、道路整備によって常時陸送が可能となれば、購入後の翌日配送などお客様のニーズへの対応が可能となり、顧客満足度の向上が期待できる。
- 高速ICまでトレーラーで概ね30分以内でのアクセスできることを期待する。

(県境付近の製造関連企業: ヒアリング結果より)

- 輸送時間は鮮度、商圏、商品価値に影響する。
- 現状の関東方面への輸送では、渥美半島から約70km離れた浜松ICまで一般道を利用してあり、よく渋滞にも遭遇する。

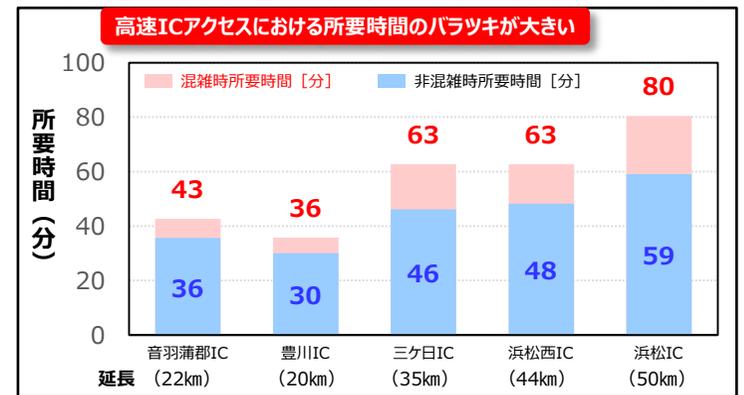
(渥美半島の農協関係者: ヒアリング結果より)

## 【主要な港湾からの高速道路アクセス時間】



※所要時間: H27センサス非混雑時旅行速度にて算出  
 ※2017年貿易統計より、各港湾の主要ふ頭からの高速ICアクセス時間を算出

## 【三河港から高速ICまでの所要時間とバラツキ】



※H27センサスより

# 4. 道路交通の現状と課題 ②三遠地域の災害リスク

- 津波浸水や液状化の影響により内陸部の高速道路とのアクセスが脆弱であり通行不能となる恐れがあるため、災害時に安定的な物資輸送を担う道路網の信頼性が低い
- そのため、市街地や防災拠点へアクセスできず、円滑な救援・救護活動や支援物資の輸送が困難となる恐れがある

## 【災害時の広域支援】

【くしの齒ルート】	
	STEP1
	STEP2
	STEP3
	津波浸水域
	液状化の危険性の高い地域

出典：中部版 くしの齒作戦（平成29年5月改訂版）  
 出典：愛知県防災システム-防災マップ（液状化危険度）  
 静岡県地理情報システム



# 4. 道路交通の現状と課題 ③観光エリア間の連絡

■三遠地域の主な観光地（豊橋・三河湾地域、新城・設楽地域、西北遠地域）は、主要な観光地間の速達性が低く、特に豊橋・三河湾地域では約5割の施設が他のエリアからの60分圏域外となっていることから、観光地間の連絡性が低い

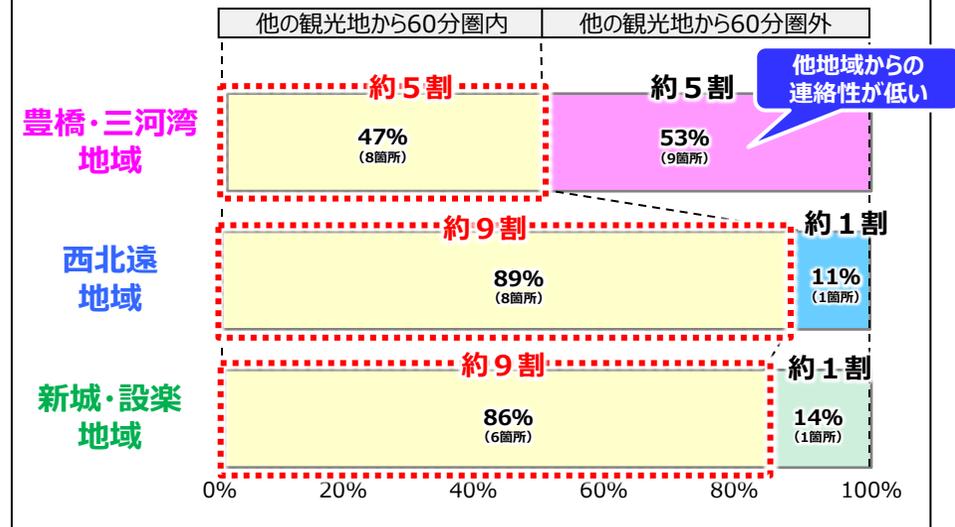
## 【三遠地域周辺の各観光地の60分圏】



【出典】愛知県観光レクリエーション利用者統計・・・年間10万人以上の観光客数を誇る施設（H28）  
浜松市H P 出世の街浜松みよく大集合-充実した観光

## 【観光地間の連絡性】

[各観光地内における、他の観光地からの60分圏内施設数]



## ■ 地域の声

- 奥三河の宿泊施設は限界がある。宿泊は豊橋市や浜松市周辺となるが、国道151号の豊橋～豊川間は時間がかかるため、ツアーを組みたくても組めない。
- 観光地間のアクセス時間は最大でも1時間であり、これが実現すれば新城ICを起点に渥美半島にもストレスなく移動できる。

(地域観光協議会：ヒアリング結果より)



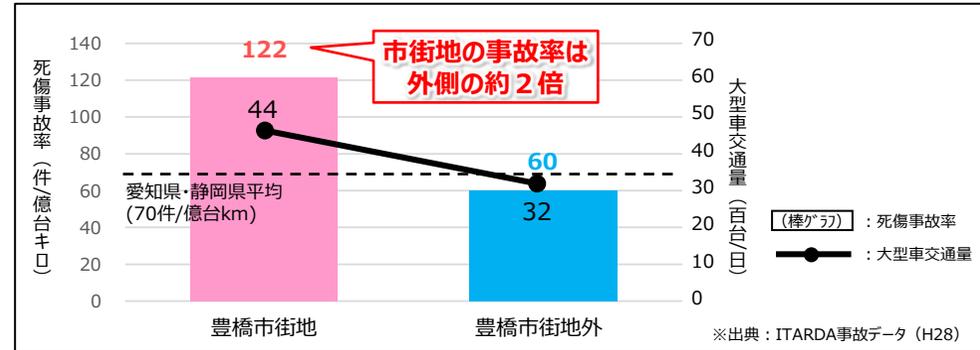
# 4. 道路交通の現状と課題 ④安全性の確保

- 三遠地域の主な幹線道路では、国道1号の豊橋市街地や国道151号の豊川IC付近において死傷事故が多発しており、国道301号では歩道と車道が分離されていない区間があり、対人事故の危険性が高い。
- 豊橋市においては、市街地外と比べ市街地では大型車交通量も多く、死傷事故率も市街地外と比べ約2倍と高い。
- 市街地部の路線において大型車と一般車が混在することにより安全性が低下している。

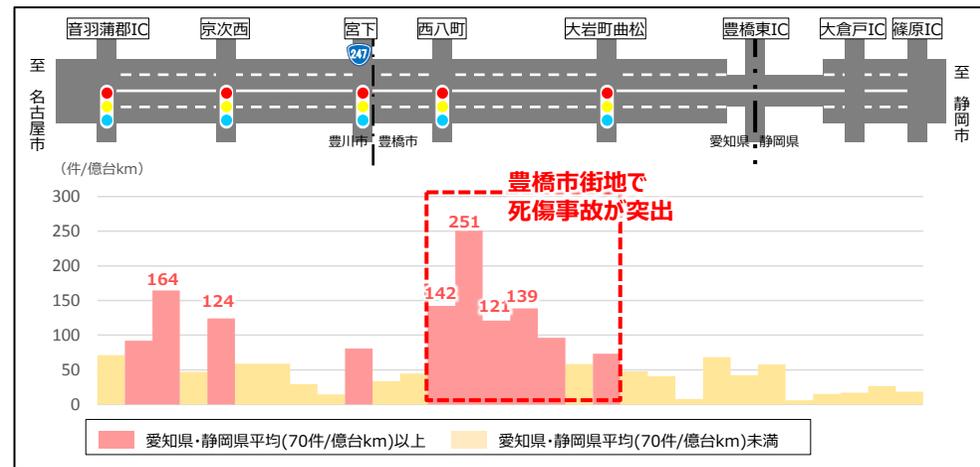
## 【大型車利用状況と事故危険箇所】



## 【豊橋市街地の死傷事故率・大型車交通量】



## 【国道1号（豊橋市街地）の死傷事故率】



## **5. 政策目標(案)の設定**

## 5. 政策目標(案)の設定 (地域の将来像)

### 豊橋市 豊橋市都市計画マスタープラン《H29.11》

産業促進幹線軸の形成

**産業拠点と高速道路インターチェンジとの連絡の強化に資する産業促進幹線軸の形成**を図るため、名豊道路の整備を促進するとともに、浜松三ヶ日・豊橋道路などの計画を促進

### 田原市 田原市都市計画マスタープラン《H28.3》

広域ネットワークの構築

伊勢地域と西遠地域を結ぶ本市の機能・役割の強化、**東三河地域、三遠南信地域全域に寄与する産業等の集積や連携を深める幹線道路の整備促進**など、近隣地域の自立と連携を高めるための都市づくりを進める

### 浜松市 浜松市都市計画マスタープラン《H23.3》

安全・安心でだれもが暮らしやすいと実感できる交通の実現

予想される東海・東南海地震や土砂災害などの自然災害に備え、**災害時の避難路や救援物資輸送路の確保を進め、安全で安心して暮らせる生活環境を確保**

活発な産業・経済活動及び交流・観光活動を支える交通の確立

活発な産業・経済活動が行われるよう、市内外や世界の人々との**交流促進や物流の円滑化につながる交通を確立**市内の**多彩な自然、歴史、風土、産業などの観光資源を巡りやすく**し、市内外から訪れる観光客をもてなす

### 湖西市 湖西市都市計画マスタープラン《H26.3》

産業拠点の維持・形成と効果的な道路交通体系の実現

既存工業集積地を既存産業拠点として、また（仮称）浜名湖西岸地区を新産業拠点として位置づけ、拠点機能の維持・充実を図るとともに、**物流の迅速化と市街地における円滑な交通体系の実現**に寄与する都市構造を構築することが必要

### 三遠南信地域 三遠南信地域連携ビジョン《H29.8》

交通基盤の整備

広域的なアクセス環境が改善し、高速道路ICの利用台数も拡大傾向にあり、特に観光集客圏が飛躍的に拡大したことで奥三河・南信州地域への観光客の増加が顕著になっている。一方で、国道151号バイパス等の**南北軸の整備は、十分とは言えず、都市地域と中山間地域を結ぶ幹線網整備が一層、求められている**

## 5. 政策目標(案)の設定

	課題	原因
物流	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三河港からの高速道路アクセス性</li> <li>・三河港は高速道路ICから離れていることや、道路の渋滞等により速達性が低い</li> <li>・市街地部等の道路では、渋滞等により定時性が低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路ICへアクセスする路線で速度低下が発生</li> <li>・三河港と高速道路ICを直結する規格の高い道路が無い</li> </ul>
防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東名・新東名や三河港から市街地や広域防災拠点への連絡</li> <li>・津波浸水や液状化等により、市街地や防災拠点へアクセスできず、円滑な救援等の活動や支援物資の輸送が困難となる恐れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波浸水や液状化等により、道路網が寸断する恐れがある</li> </ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光エリア間の連絡</li> <li>・豊橋・三河湾地域と他の観光地間の連絡性が低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地間や地域間を広範囲につなぐ道路網の不足</li> </ul>
安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全な走行環境</li> <li>・市街地部での死傷事故の発生による安全性の低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型車と一般車の混在</li> </ul>

### 政策目標 (案)

速達性、定時性の向上  
による物流支援

災害時の信頼性向上  
による円滑な救援等活動  
及び支援物資輸送

広域道路ネットワークの  
構築による地域間交流の  
促進

生活交通の安全な  
走行環境

# 5. 政策目標(案)の設定

## 各政策目標と課題

### 物流

速達性、定時性の向上による物流支援

#### 【課題】

- ① 三河港は高速道路ICから離れていることや、道路の渋滞等により速達性が低い
- ② 市街地部等の道路では、渋滞等により定時性が低下



### 防災

災害時の信頼性向上による円滑な救援等活動及び支援物資輸送

#### 【課題】

- ① 津波浸水や液状化等により、市街地や防災拠点へアクセスできず、円滑な救援等の活動や支援物資の輸送が困難となる恐れ



### 観光

広域道路ネットワークの構築による地域間交流の促進

#### 【課題】

- ① 豊橋・三河湾地域と他の観光地間の連絡性が低い



### 事故

生活交通の安全な走行環境

#### 【課題】

- ① 市街地部での死傷事故の発生による安全性の低下



## **6. 地域からの意見聴取方法(案)**

# 6-1. 意見聴取の概要とアンケート配布範囲

## ●意見聴取（1回目）の概要

調査		対象
道路利用者 アンケート調査		<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺地域の「道の駅（7駅）」利用者</li> <li>・東名・新東名のSA/PA（4箇所）</li> <li>・国HPへのWEBアンケートページの設置</li> </ul>
地方公共団体 ヒアリング調査		<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県、愛知県</li> <li>・沿線地域及び周辺地域の6市（豊橋市、田原市、豊川市、新城市、浜松市、湖西市）</li> <li>・物流面での結びつきの強い地域（豊田市）</li> </ul>
ケー ト 住 民 ア ン ク エ ー ト 調 査	沿線地域	・概ねのルート帯が通過する地域（豊橋市・湖西市・浜松市北区の一部）に全戸配布（計 約61,300世帯）
	周辺地域	・沿線地域に隣接する自治体より無作為抽出（計 約41,200世帯）
聞き 各 種 団 体 調 査		沿線・周辺地域 ヒアリング
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署、警察署、医療機関、商工会議所、三河港振興会、観光協会、温泉旅館組合、農業協同組合、道の駅</li> </ul>
		沿線・周辺地域 アンケート
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所会員企業</li> <li>・三河港振興会 会員企業</li> <li>・観光協会会員、温泉旅館組合会員</li> <li>・静岡県トラック協会会員、静岡県バス協会会員、静岡県タクシー協会会員</li> <li>・愛知県トラック協会会員、愛知県バス協会会員、愛知県タクシー協会会員</li> <li>・教育委員会</li> </ul>
		その他ヒアリング
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部圏の全国旅行業協会、日本旅行業協会</li> </ul>



※1 沿線地域：概ねのルート帯が通過する地域（全戸配布）  
 ※2 周辺地域：沿線地域に隣接する自治体（無作為抽出による配布）

- ・周知方法：記者発表、ポスター掲示  
 国、県、沿線・周辺地域地方公共団体HPへのバナー貼り付け、市町広報誌
- ・配布方法：①住民アンケートについて、沿線地域※1は全戸配布、周辺地域※2は無作為抽出で配布  
 ②上記以外は、市・区役所や道の駅、SA/PAへのアンケート用紙設置
- ・回収方法：①郵便ポスト  
 ②市・区役所や道の駅、SA/PAに投函ボックスを設置
- ・期 間：約1ヶ月

## 6-2. アンケート調査項目の考え方

### ● アンケートの調査項目・内容

アンケート調査項目	アンケート調査内容
道路利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自動車の利用頻度               <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、週に数回程度、月に数回程度、ほぼ利用しない、利用したことがない</li> </ul> </li> <li>■ 利用目的               <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事、通勤・通学、買い物、通院、観光・レジャー 等</li> </ul> </li> <li>■ 目的地               <ul style="list-style-type: none"> <li>・町字まで記載</li> </ul> </li> </ul>
道路の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺の道路網の課題               <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地や地域間が離れており、各地域を速くスムーズにつなぐ道路がなく、移動がしにくい</li> <li>・最寄りの高速道路 I C まで遠い</li> <li>・渋滞等により最寄りの高速道路 I C までの到着時間がよめない</li> <li>・道路幅が狭い箇所が多く、走りにくい</li> <li>・市街地での渋滞によりスムーズな走行ができない</li> <li>・地震や津波により道路が通れなくなる恐れがある</li> <li>・大型車が多いため走りにくく、危険を感じることもある</li> <li>・その他（自由回答）</li> </ul> </li> </ul>
道路の機能・役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺の道路網に求められる機能・役割               <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地や地域間をスムーズにつなげること</li> <li>・目的地まで早く、時間通りに到着できること</li> <li>・安全で快適に走行できること</li> <li>・災害時においても救援等の活動や支援物質輸送に役立つこと</li> <li>・大型車が市街地等をなるべく通らないようにできること</li> <li>・その他（自由回答）</li> </ul> </li> </ul>
その他自由意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ その他、道路に関する自由意見</li> </ul>

# 6-3. アンケート票(案)

## アンケートの答え方

手順①：アンケートの対象を確認して下さい。

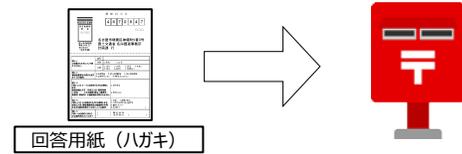
P.1にアンケートの対象を示しています。  
アンケートの対象となる地域を確認して下さい。



手順②：P.2・3を見ながら、回答用紙（ハガキ）にご記入ください。



手順③：回答用紙（ハガキ）を投函してください。

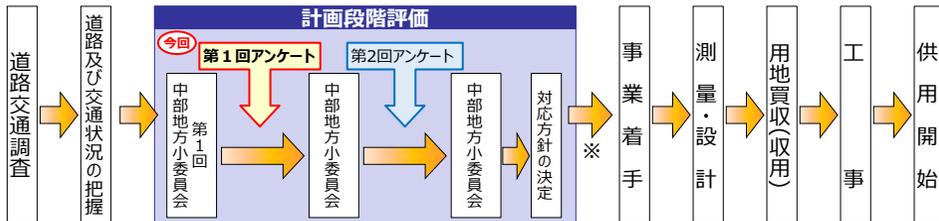


## 地域の意見聴取の回答方法、実施期間

- 回答用の郵便はがきは、お近くのポストへ **2019年●月●日(●)** までに投函をお願い致します。
- ※この期間以降にご回答いただいた場合、集計に反映されない場合がございます。

## 道路事業の流れ（計画段階評価の流れ）

- 計画段階評価では、地域の皆様のご意見をお伺いしながら、地域の状況と課題、道路に求められる機能等を整理し、今後整備を進める道路について、概ねのルートや構造を評価していきます。
- 今回行う第1回アンケートでは、皆様が日頃感じている地域の課題や道路に求められる機能をお聞きます。
- 本アンケート結果を基に、今後は道路整備の方針（政策目標の設定、対応方針の検討）を検討して参ります。



※必要に応じ、都市計画決定や環境影響評価が実施される

## 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の計画に関する 第1回アンケート

本アンケート調査は、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の計画にあたり、皆様の生活に役立つ道路となるよう、周辺地域の皆様のご意見をお聴かせ頂くために実施するものです。

本アンケート調査は全2回を予定しており、1回目となる本調査では、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺地域について、地域の皆様が日ごろ感じられている道路交通面での課題や、地域に求められる道路の役割等について、ご意見を伺うものです。ご協力のほどお願い申し上げます。

本調査は、浜松市、湖西市、豊橋市、豊川市、新城市、田原市の世帯を対象にアンケート用紙を送付し、ご回答をお願いしております。

ご返送いただいたハガキは、国土交通省名四国道事務所及び浜松河川国道事務所にて集計を行います。



アンケートの答え方はP.4をご覧ください。

回答用の郵便はがきは、お近くのポストへ **2019年●月●日(●)** までに投函をお願い致します。  
※この期間以降にご回答いただいた場合、集計に反映されない場合がございます。

### お問い合わせ先

	国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所 計画課	〒467-0847 名古屋瑞穂区神穂町5番3号 電話：TEL (052) 823-7917 (直通) ホームページ： <a href="http://www.cbr.mlit.go.jp/meishi/">http://www.cbr.mlit.go.jp/meishi/</a>
	国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所 計画課	〒430-0811 静岡県浜松市中区名塚町266 電話：TEL (053) 466-0117 (直通) ホームページ： <a href="http://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/">http://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/</a>

# 6-3. アンケート票(案)

## 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の課題

### ○浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺



### 物流

・三河港から最寄り的高速道路IC（インターチェンジ）までが遠く、さらに信号交差点における停車等に伴い渋滞が発生しています

### 《高速道路ICアクセス》



### 防災

・災害時に地震や津波等により道路が通行できなくなり、救援等の活動や支援物資輸送が困難となる恐れがあります

### 《東・新東名や三河港から市街地や広域防災拠点への連絡》



### 観光

・観光地間が離れておりスムーズに繋ぐ道路がないため、観光地間の移動がしにくい地域となっています

### 《観光地間の連絡》



### 事故

・市街地部を多くの大型車が利用するため走りにくく、事故の危険性が高くなっています

### 《事故危険箇所》



# 6-3. アンケート票(案)

浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）に関するアンケート調査 （回答は返信用のがきに記入してください）				
<b>問1.あなた自身について</b>				
問1-1.ご回答された方について教えてください				
住所				
性別	1.男性	2.女性		
年齢	1.10代	2.20代	3.30代	4.40代 5.50代 6.60代 7.70歳以上
問1-2.普段自動車を利用されますか？【1つ選択】				
自動車利用	1.ほぼ毎日	2.週に数回程度	3.月に数回程度	4.ほぼ利用しない 5.利用したことがない
問1-3.「問1-2」で1～4と回答された方にお聞きます。				
表面地図に示す『浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）※赤色〇〇〇で示す路線』周辺（豊橋市・田原市・湖西市）の道路網を利用されますか。				
	1.利用する		2.利用しない	
問1-4.「問1-3」で1と回答された方にお聞きます。				
浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺の道路網を利用する主な目的を教えてください。【1つ選択】				
	1.仕事	2.通勤・通学	3.日常的な買い物・通院等	4.観光・レジャー 5.その他（ ）
問1-5.「問1-4」の目的で向かう主な目的地はどこですか？				
	（ ） 都・道・府・県		（ ）市・区・町・村	
<b>問2. 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺（豊橋市・田原市・湖西市）の道路網に関する現在の問題点や解消すべき点について</b>				
問2-1. 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺の道路網には、どのような交通課題があると思いますか？				
以下の①～⑦の交通課題について、4段階評価してください。				
【4段階評価】 4.強く思う 3.どちらかというと思う 2.どちらかというと思わない 1.全く思わない				
	あなたの評価の程度			
①観光地や地域間が離れており、各地域を速くスムーズにつなぐ道路がなく、移動がしにくい	4	3	2	1
②最寄り的高速道路 I Cまで遠い	4	3	2	1
③渋滞等により最寄りの高速道路 I Cまでの到着時間がよめない	4	3	2	1
④道路幅が狭い箇所が多く、走りにくい	4	3	2	1
⑤市街地での渋滞によりスムーズな走行ができない	4	3	2	1
⑥地震や津波により道路が通れなくなる恐れがある	4	3	2	1
⑦大型車が多いため走りにくく、危険を感じることもある	4	3	2	1
⑧その他（自由回答）				
<b>問3.地域の道路に求められる機能・役割について</b>				
問3-1. 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）周辺の道路網には、どのような道路機能・役割が必要だと思いますか？				
以下の①～⑤の道路に求められる機能・役割について、4段階評価してください。				
【4段階評価】 4.強く思う 3.どちらかというと思う 2.どちらかというと思わない 1.全く思わない				
	あなたの評価の程度			
①観光地や地域間をスムーズにつなげること	4	3	2	1
②目的地まで早く、時間通りに到達できること	4	3	2	1
③安全で快適に走行できること	4	3	2	1
④災害時においても救援等の活動や支援物資輸送に役立つこと	4	3	2	1
⑤大型車が市街地等をなるべく通らないようにできること	4	3	2	1
⑥その他（自由回答）				
<b>問4.その他</b>				
問4-1.この区間の道路整備の必要性や今後の方向性について、ご意見をお書きください。（自由回答）				